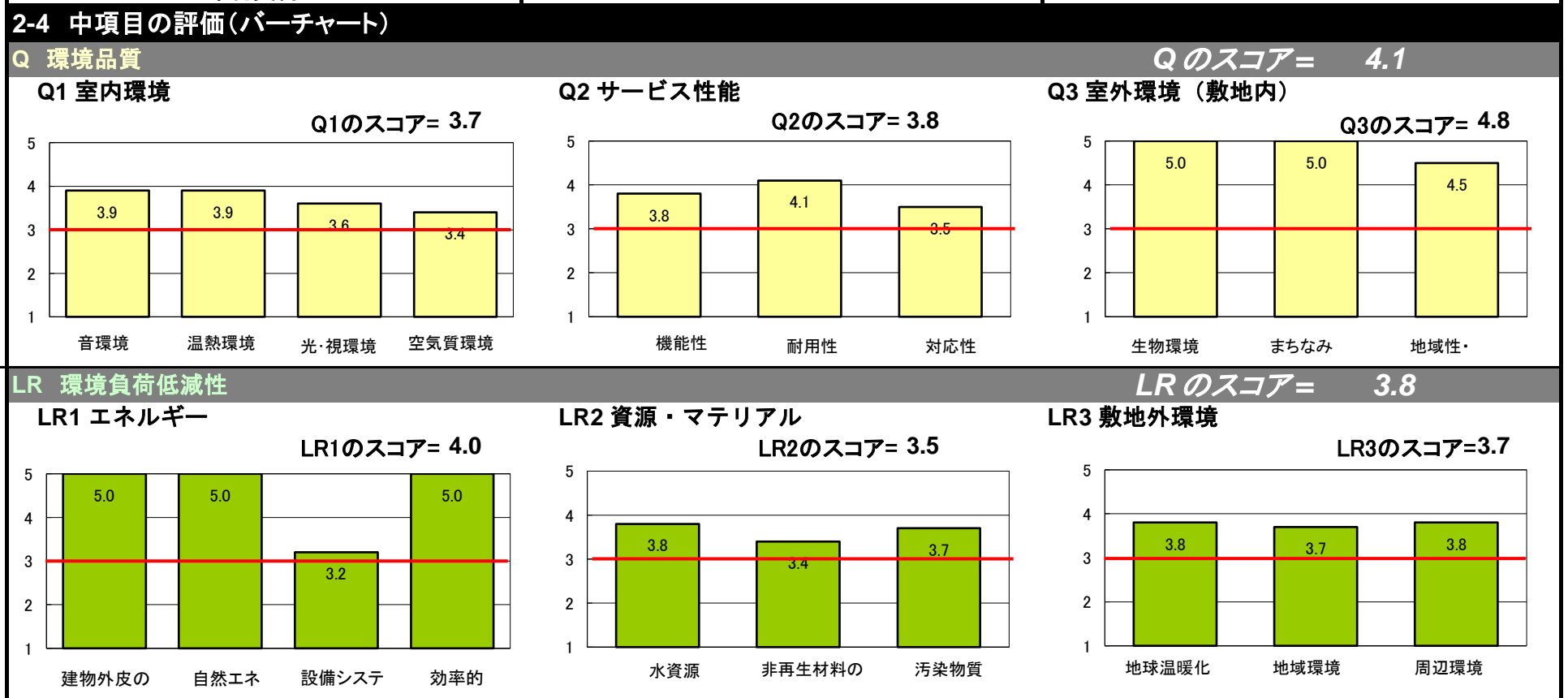
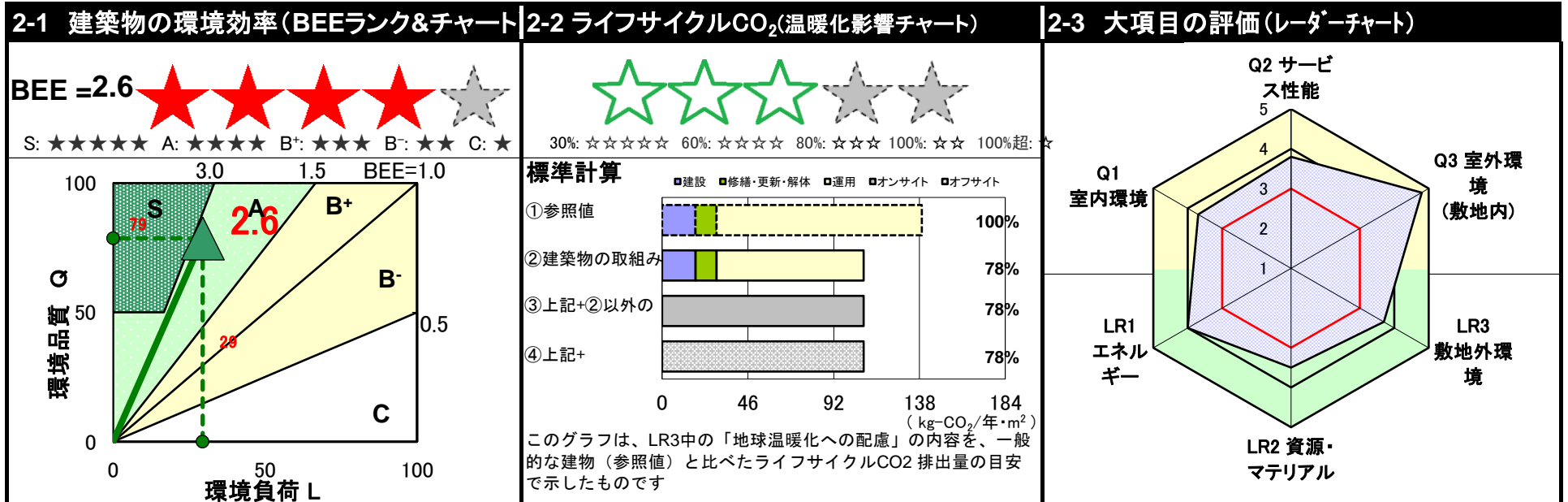


CASBEE®-建築(既存)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(既存)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_EB_2014(v.3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	柏の葉 ゲートスクエア ショップ&オフィス棟	階数	地上7F 地下1F
建設地	千葉県柏市	構造	SRC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	20,000 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,500 時間/年
建物用途	事務所,物販店,工場,	評価の段階	
竣工年	2016年3月 竣工	評価の実施日	2022年6月8日
敷地面積	16,768 m ²	作成者	日建設計総合研究所
建築面積	8,383 m ²	確認日	2022年6月8日
延床面積	37,694 m ²	確認者	日建設計総合研究所



3 設計上の配慮事項	
<p>総合</p> <p>千葉県柏市にある複合型施設である。多彩な都市機能を集積させたスマートシティの玄関口として位置づけられており、イノベーションオフィス「KOIL」と飲食ファッション健康関連の店舗が集まる商業施設が備わっており、新たな価値、産業イノベーションを創出する計画である。</p>	<p>その他</p> <p>-</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>・室内CO₂については中央監視より適正に管理が可能としている。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>・耐用年数の長い材料を使用し、建物の耐用性の向上に配慮している。</p> <p>・非常用発電設備の設置等、災害時の設備機器の機能維持を図り建物の信頼性の向上に配慮する。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>・断熱性の高い建材を採用し、建物の熱負荷抑制に配慮している。</p> <p>・BEMS等によりエネルギーの実績値の管理や熱源機器等の効率評価を確認し、省エネルギーに配慮した運用計画を実施している。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>・節水型機器の採用により、水資源保護に配慮している。</p> <p>・リサイクル材や再利用可能なユニット部材の採用等により、非再生性資源の使用量削減に配慮している。</p>
	<p>Q3 室外環境 (敷地内)</p> <p>・外構・屋上への積極的な建物緑化により、生物環境の創出や温熱環境の向上に配慮している。</p> <p>・空間提供による地域貢献等、地域性に配慮した計画としている。</p>
	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>・周囲への漏れ光に配慮した屋外照明計画としている。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される